



黒澤保雄さん 全国体育指導委員功労者表彰

町体育指導委員の黒澤保雄さん（常木）が、平成21年度全国体育指導委員功労者表彰を受けられ、11月19日・20日に山口市で開催された、「第50回全国体育指導委員研究協議会」で表彰式が行われました。

黒澤さんは、昭和56年4月から現在までの28年余りにわたり、町体育指導委員を務められ、現在は町体育指導委員協議会長として、町のスポーツ振興や健康増進、カラーリングの普及活動にまい進しており、こうした活動が高く評価されました。

黒澤さんは、「たいいへん光榮です。これからも微力ながらスポーツ振興のため、努力していきたいです」と話してくださいました。



寄居ミニバスケットボール 県大会出場！



11月1日と3日の2日間、「第40回埼玉県ミニバスケットボール大会」が上尾市運動公園体育館等で行われ、寄居ミニバスケットボール少年団が男子の部に出場しました。

大会には、県内から24チームが参加。寄居ミニバスはCブロックの1回戦で戸田ミニバスケットボールクラブと対戦しましたが、惜しくも敗れました。

キャプテンの内田さんは「県大会出場を目標に仲間やコーチを信じて練習を頑張ってきたので、出場できてうれしかったです。今回は負けてしまいましたが、次の大会出場に向けてがんばります」と話してくださいました。

宇野博之さん 全日本大学駅伝出場！

11月1日に「秩父宮杯第41回全日本大学駅伝対校選手権大会」が、名古屋市熱田神宮前～伊勢市伊勢神宮内宮宇治橋前の8区間・106.8kmのコースで行われ、宇野博之さん（塚越・東洋大学2年）が出場しました。

宇野さんは、第2区のランナーとして13.2kmを力走、チームは総合2位で、来年の出場シード権獲得に大きく貢献しました。

宇野さんは、「万全な状態でレースに挑めず、思うようなレース運びができませんでしたが、エース区間を走らせてもらえたことを良い経験として、箱根駅伝に備えたいです」と話してくださいました。



廣瀬三郎さん 国土交通大臣表彰

10月30日に「平成21年度国土交通大臣表彰」の表彰式が霞ヶ関の国土交通省庁舎で行われ、廣瀬三郎さん（中町）が貨物運送関係で表彰されました。

この表彰は、多年にわたり貨物運送事業の振興に努め、発展に寄与した方に贈られるものです。廣瀬さんは、社団法人埼玉県トラック協会の理事等を長年務められたことや、トラック総合教育センターの運営委員長を務め、新しい事業に携わったこと、更には、昭和45年に会社を創業してから約39年間、社員の方を含めて無違反だったことなどが評価され、今回の受賞になりました。



峯岸秀典さん 旭日双光章受章！

峯岸秀典さん（本町）が旭日双光章を受章されました。

峯岸さんは、昭和48年9月、寄居町商工会に入会から現在までに、寄居町商工会理事、同副会長、同会長を歴任され、町の商工業の総合的な振興を図られました。

この間、商工会の代表として地区内の小規模事業者支援や創業支援、技術の改善発達のための経営改善普及事業の実施など、多年にわたり尽力されました。

さらに、平成5年からは埼玉県商工会連合会理事、平成15年3月からは埼玉県商工会連合会副会長を7年2ヶ月務められ、県の商工業発展にも貢献されました。

また、平成17年には黄綬褒章を、昨年には石澤・高田賞を受賞されています。



寄居成心館剣道 県大会出場！

11月1日に「第7回埼玉県剣道大会（小学生の部）」が、上尾市の埼玉県立武道館で行われ、寄居成心館剣道スポーツ少年団が出場しました。

団体戦、個人戦とも、1回戦で惜しくも敗れてしましましたが、試合後、選手たちは「自分の課題が見つかり、良い勉強になりました」「これからは積極的な攻めを練習して、次の大会では1つでも多く勝てるようにならねばなりません」「たくさん練習をして、来年はもっと強くなって試合に望みたいです」と話してくださいました。



彩の国コミュニティ協議会長から シラコバト賞受賞！

地域のふれあいを深める活動 用土地区スポーツ振興会

昭和48年から、用土地域住民の親睦と健康増進を目的として、多世代が参加でき、誰からも親しまれる組織運営を行ってきたことが高く評価され、今回の受賞となりました。



郷土を知り、郷土を思う活動 桜沢本村祇園祭保存会

300余年受け継がれる、地区の祇園祭で披露される獅子舞、お囃子の伝承活動や、お祭り当日のお獅子一行の慰労活動を行っています。こうしたコミュニティ活動が評価され、今回の受賞となりました。

